

赤い羽根 ポスト・コロナ(新型コロナウイルス)社会に向けた福祉活動応援キャンペーン
生活困窮者への緊急支援活動助成 助成申請書

標記キャンペーン実施要項に基づき、下欄のとおり助成申請いたします。

法人・団体名	特定非営利活動法人 赤い羽根クラブ		
代表者職氏名	赤羽根 太郎		
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 千葉県千葉市中央区千葉港 4-5		
TEL	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
メールアドレス	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇		
申請に係る 担当者名・連絡先 (上記と異なる場合 のみ記入)	氏名	同上	
	連絡先	住所:	E-mail:
法人・団体の 設立年月	2015年 4月	職員数	10名
法人・団体の 主な活動内容	生活困窮者への食糧支援、就職や自立に向けた支援や関係機関の紹介		

申請事業のタイトル	路上生活者への緊急支援事業		
助成金活用の目的 (事業のゴール)	〇〇市内の路上生活者が、住居の確保や安定した生活ができるまでの支援		
実施期間	2024年 8月	～	2025年 2月
事業の対象者 (想定人数)	〇〇市内の路上生活者 約●●人		
【申請事業内容】 ※スケジュール等も含め 具体的に記載 ※欄が不足する場合は 別紙で作成して添付	〇〇地域では、他の地区に比べ路上生活者の人数が多く、また高齢化も進んでおり、体調を崩して危機的な状況に陥る人も少なくありません。当団体では毎月1回の声かけ運動を実施していますが、その際にお配りする食力だけでは足りず、また、病院に通院したい方の費用を工面することもできていません。助成をいただき、路上生活者の直近の困りごとを解決するための支援をするとともに、啓発チラシ等を活用し、最終的には専門機関へのアウトリーチまでつなげ、住居の獲得と生活の安定ができるようになることが目的です。 <スケジュール> 令和6年 8月 本事業の啓発・専門機関紹介チラシ作成、見守り運動時の配布品購入 9月 月1回の見守り運動実施 11月 食糧支援以外のアウトリーチ活動開始 2月 事業終了 成果報告		
[添付書類] <input checked="" type="checkbox"/> 会則・定款等の組織規程 <input checked="" type="checkbox"/> 2023年度の事業報告書及び決算書 <input checked="" type="checkbox"/> 2024年度の事業計画書及び予算書 <input checked="" type="checkbox"/> その他、当申請事業にかかる参考資料	[助成申請額] 50万円 (上限50万円)		

◆ 申請事業にかかる経費の内訳(総事業費)

経費項目	具体的な内訳・個数(概算)	総事業費(円)	内今回助成金(円)
消耗品費	食料品・飲料・防寒毛布など	200,000	150,000
備品購入費※	配布品保管用冷蔵庫	200,000	100,000
印刷製本費	本事業の啓発・専門機関の紹介チラシ(〇部)	150,000	150,000
通信運搬費	電話相談のための通信費(〇ヶ月)	60,000	60,000
旅費交通費	見守り活動交通費(〇人×〇回)	40,000	40,000
その他			
合計金額		650,000	500,000

↑下欄の資金内訳⑤と一致

- ※1点で5万円を超える物品については、助成決定後(精算時)に2社以上見積合わせが必要となります。
 ※助成決定後、申請時に記載のない事業内容や物品購入に対しては助成対象外となる可能性があります。
 (事前に当会にご相談ください)
 ※助成金を活用する備品購入費の合計は、助成総額の50%を上限とします。

◆ 申請事業にかかる資金内訳

資金項目	金額(円)	【特記事項】
① 共同募金会からの助成金	500,000	
② 他からの補助金・助成金		
③ 申請法人・団体の自己資金	150,000	
④ その他(参加費・広告料など)		
⑤ 合計	650,000	

↑上欄の総事業費合計金額と一致